

# 奈良県民のくらしに関する調査

## ご協力のお願い

日頃は、県政に対し、格別のご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。

このたび奈良県では、県民の皆さまのくらし向きや家族のすがたを明らかにし、今後の施策の貴重な基礎資料とするために、統計調査を実施することといたしました。

この「奈良県民のくらしに関する調査」は、奈良県にお住まいの1万世帯を無作為に抽出させていただき、その世帯主とご家族に回答のご協力をお願いするものです。

なお、この調査につきましては、(株)サーベイリサーチセンター大阪事務所に調査業務を委託して実施させていただきます。また、調査票の配布と回収につきましては、統計調査員が直接皆さまのお宅に伺って実施します。

ご回答は無記名でお願いするとともに、ご回答いただいた内容は統計的に処理しますので、皆さまのお名前や回答内容が特定されることはありません。また、調査の目的以外に使用することは一切ありませんので、ありのままをご回答いただきますようお願い申し上げます。

この調査は、総務大臣に届出をし、統計法の適用を受けて実施するものであり、秘密は厳守し、調査の目的以外に使用することは一切ありません。

お忙しいところ、お手数をおかけしますが、調査の趣旨をご理解いただき、是非ともご協力くださいますよう、重ねてお願い申し上げます。

平成21年9月

奈良県知事 荒井 正 吾



## 記入上の注意事項

この調査は、原則として世帯単位の調査ですので、回答くださる方は世帯を代表してご記入ください。ただし、世帯員単位でお聞きしている質問については、ご記入くださる方が、ご家族に状況を確認の上、ご回答ください。

この調査は、**平成21年10月1日**現在の状況を、ご記入ください。

調査票の記入は、黒や青色のボールペン又は鉛筆を用い、はっきりとご記入ください。

ご記入いただきました調査票は、**調査員が再度お伺いして回収**させていただきます。

## 調査のお問い合わせ先

【調査票の記入・回収に関するお問い合わせ】	【調査の趣旨などに関するお問い合わせ】
奈良県民のくらしに関する調査事務局 (株)サーベイリサーチセンター 大阪事務所内 〒530-6011 大阪市北区天満橋1-8-30 電話：0120-566-813 担当：濱野、林	奈良県総務部知事公室統計課 〒630-8501 奈良市登大路町30番地 電話：0742-27-8441(直通) 担当：尾登、西野

この下の欄には記入しないでください

調査区	-	-	世帯コード		調査員		チェック				
-----	---	---	-------	--	-----	--	------	--	--	--	--

1. あなたの世帯の状況について、おたずねします。

問1 あなたの世帯全員の平成21年10月1日現在の状況を記入してください。  
 単身赴任や入院、遠方での就学等により、現在住居を離れている（離居している）人も含めて記入してください。

ふだん残業や副業をしている場合は、それも含めた1週間の合計について記入してください。

で「離居」と答えた場合は、空欄にしてください。

主な記入者に	世帯員全員が記入				就業者のみが記入		就学者のみが記入	就業者又は就学者が記入 就学者の場合は、就学地について記入			
	世帯主との続柄 下から1つずつ選択	性別 どちらかに	年齢 10月1日現在の満年齢	同居・離居の別 どちらかに	就業等形態 下から1つずつ選択	就業先の主たる産業 下から1つずつ選択	ふだんの1週間の就業時間 時単位で記入	在学の学校種別 下から1つずつ選択	就業・就学地 具体的に記入	通勤・通学時間（片道） 分単位で記入	
1	世帯主	男・女	( )歳	同居・離居			( )時間		府県	市町村	( )分
2		男・女	( )歳	同居・離居			( )時間		府県	市町村	( )分
3		男・女	( )歳	同居・離居			( )時間		府県	市町村	( )分
4		男・女	( )歳	同居・離居			( )時間		府県	市町村	( )分
5		男・女	( )歳	同居・離居			( )時間		府県	市町村	( )分
6		男・女	( )歳	同居・離居			( )時間		府県	市町村	( )分
7		男・女	( )歳	同居・離居			( )時間		府県	市町村	( )分
8		男・女	( )歳	同居・離居			( )時間		府県	市町村	( )分
9		男・女	( )歳	同居・離居			( )時間		府県	市町村	( )分
10		男・女	( )歳	同居・離居			( )時間		府県	市町村	( )分

「世帯主との続柄」の選択肢	「就業等形態」の選択肢	「就業先の主たる産業」の選択肢	「在学の学校種別」の選択肢
1. 配偶者 2. 子 3. 子の配偶者 4. 孫(孫の配偶者を含む。) 5. 父母 6. 配偶者の父母 7. 祖父母 8. 配偶者の祖父母 9. 兄弟姉妹 10. その他  世帯主からみた関係を記入してください	1. 正規の職員・従業員 2. パート・アルバイト(学生バイトを含む。) 3. 契約社員、派遣社員 4. 会社などの役員 5. 雇人がいる事業主 6. 雇人がいない事業主 7. 家族従業者 8. 内職 9. 非就業の学生(予備校生・自宅浪人を含む。) 10. 非就業(学生を除く。)(仕事を探している。) 11. 非就業(学生を除く。)(仕事を探していない。)	1. 農業・林業・漁業 2. 鉱業・採石・砂利採取業 3. 建設業 4. 製造業 5. 電気・ガス・熱供給・水道業 6. 情報通信業 7. 運輸業・郵便業 8. 卸売業 9. 小売業 10. 金融業・保険業 11. 不動産業・物品賃貸業 12. 学術研究・専門技術サービス業 13. 宿泊業・飲食サービス業 14. 生活関連サービス業、娯楽業 15. 教育、学習支援業 16. 医療、福祉 17. その他のサービス業 18. 公務 19. その他	1. 保育所(園)・幼稚園 2. 小学校 3. 中学校 4. 高校 5. 専門学校・専修学校 6. 短大・大学・大学院 7. 予備校・自宅浪人

この下の欄には記入しないでください

類型		類型		類型	
----	--	----	--	----	--

問2 あなたの世帯の住まいは、次のどれですか。あてはまる番号1つだけに をつけてください。

持ち家				民間の賃貸住宅		都市再生機構（旧公団）・公社等の賃貸住宅		県営・市町村営の賃貸住宅	社宅・公務員住宅など		その他
一戸建・長屋建		共同住宅		一戸建・長屋建	共同住宅	一戸建・長屋建	共同住宅		一戸建・長屋建	共同住宅	
住宅ローン返済中	住宅ローンなし又は完済	住宅ローン返済中	住宅ローンなし又は完済								
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

問3 世帯主の方が奈良県に住むようになったきっかけや理由について、おたずねします。

問3-1 世帯主の方の奈良県での居住状況について、あてはまる番号1つだけに をつけてください。

初めて県外から転居してきた	以前居住経験があり再び県外から転居してきた	親の代からずっと県内に住んでいる
1	2	3

「1」か「2」と答えた場合は、問3-2～問3-4にもお答えください。

「3」と答えた場合は、問3-4にお答えください。

問3-2 世帯主の方は、いつから奈良県に住まれていますか。あてはまる番号1つだけに をつけてください。

平成21～17年	16～12年	11～7年	6～2年	平成元年～昭和61年	昭和60～56年	55～51年	昭和50年以前
1	2	3	4	5	6	7	8

問3-3 世帯主の方が奈良県に住むようになった主なきっかけは何ですか。あてはまる番号1つだけに をつけてください。

就職・転職・転勤	入学・転学	結婚・離婚・独立など世帯分離	出産・子育て・教育	定年退職・離職、老後の備え	親・子などの介護・看護・世話	家業継承・財産相続	住宅（広さなど）の事情	その他（具体的に記入してください。）
1	2	3	4	5	6	7	8	9

問3-4 世帯主の方が奈良県に住もうと決めた理由（問3-1で「3」と答えた方の場合、奈良県にずっと住み続けている理由）は何ですか。あてはまる番号すべてに をつけてください。

土地や住宅価格・家賃が適当	土地の広さ・住宅設備などが良い	勤務先・通学先に近い	交通の便が良い・都心部へ行くのに便利	普通の買物などがしやすい	病院など医療機関が利用しやすい	子育て環境・教育環境が良い	住宅のまわりの環境が良い（静かさ・景観・治安など）	介護などの福祉サービスを受けると便利	親・子など同居・近い	近所づきあいなどがしやすい	その他（具体的に記入してください。）
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

問4 世帯主の方には、配偶者がおられますか。また、配偶者がおられる場合、現在働いておられますか。あてはまる番号1つだけに をつけてください。

配偶者がいる		配偶者がいない (未婚、死別、離別問わず)
現在働いている	現在働いていない	
1	2	3

問5へ進んでください。

問4-1にもお答えください。

問4-2にもお答えください。

(配偶者の方におたずねします。)

問4-1 現在働いている理由について、あてはまる番号すべてに をつけてください。

1	生計維持やローン返済のため	7	結婚前から続けている仕事だから
2	将来に備えて貯蓄するため	8	自分の技能・資格等を活かすため
3	時間的に余裕があるから	9	視野を広げたり、いろいろな人と知り合いたいから
4	働くことに対し、夫(妻)・子など家族の理解があるから	10	夫婦共に働くのは、当然のことだと思うから
5	働かないと、親戚、近所などの手前、肩身が狭いから	11	自分の自由になるお金を得るため
6	勤務場所・雇用時間・賃金など条件の合う仕事があったから	12	その他(具体的に記入) 〔 〕

(配偶者の方におたずねします。)

問4-2 現在働いていない理由について、あてはまる番号すべてに をつけてください。

1	経済的に困っていないから	7	働くのは、親戚や近所などの手前、世間体が悪いから
2	家事・育児で時間的に余裕がないから	8	結婚すれば仕事は辞めるべきと思うから
3	介護・看護で時間的に余裕がないから	9	夫婦のうち1人は専業で家庭を守るべきだと思うから
4	出産するため	10	健康や体力面の理由
5	働くことに対し、夫(妻)・子など家族の理解がないから	11	自分の自由な時間を持ちたいから
6	勤務場所・雇用時間・賃金など条件の合う仕事がないから	12	その他(具体的に記入) 〔 〕



2. 世帯の皆さんの生活行動について、おたずねします。

( 単身でお住まいの方は、問9へ進んでください。それ以外の方は、問5～8にもお答えください。)

問5 あなたの世帯(問1で記入された世帯員。以下同じです。)の中で、家事は誰がおこなっていますか。次のそれぞれについて、あてはまるものに をつけてください。

世帯主	配偶者	子	子の配偶者	父母 (配偶者の父母を含む)	その他
-----	-----	---	-------	-------------------	-----

あてはまる番号1つだけに をつけてください。

世帯の中で中心となって家事をしている方は誰ですか。

1	2	3	4	5	6
---	---	---	---	---	---

で「いる」と答えた場合のみ、あてはまる番号すべてに をつけてください。

中心ではないが、世帯の中でかなりかかわっている方はいますか。	1. いない	2. いる
世帯の中で少しだけかかわっている方はいますか。	1. いない	2. いる

1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6

問6 あなたの世帯には、小学校入学前のお子さんがおられますか。あてはまるものに をつけてください。

1 . いない	.....▶ 問9へ進んでください。
2 . いる	.....▶ 次の問7、問8にもお答えください。

問7 あなたの世帯の中で、子育ては誰がおこなっていますか。次のそれぞれについて、あてはまるものに をつけてください。

	世帯主	配偶者	子	子の配偶者	父母 (配偶者の父母を含む)	その他
	あてはまる番号1つだけに をつけてください。					
世帯の中で中心となって子育てをしている方は誰ですか。	1	2	3	4	5	6
	で「いる」と答えた場合のみ、あてはまる番号すべてに をつけてください。					
中心ではないが、世帯の中でかなりかかわっている方はいますか。	1 ↓ いない	2 . いる				
世帯の中で少しだけかかわっている方はいますか。	1 ↓ いない	2 . いる				

問8 子育てについて、最近1年間にあなたの世帯以外から手助けをしてもらったり、利用しているものがありましたか。次のそれぞれについて、あてはまる番号すべてに をつけてください。

1	幼稚園	4	ベビーシッター	7	近所の人に来てもらったり、近所宅で世話をしてもらう
2	保育所(園)	5	ファミリーサポートセンター	8	別居の親戚(親など)に来てもらったり、親戚宅で世話をしてもらう
3	幼稚園・保育所(園)の一時預かり	6	地域の子育て支援センター・つどいの広場	9	その他(具体的に記入してください。) ( )

問9 あなたの世帯には、介護や看護が必要な方がおられますか。あてはまるものに をつけてください。  
単身でお住まいの場合、あなたご本人のことについて記入してください。

1 . いない	.....▶ 問12へ進んでください。
2 . いる	.....▶ 次の問10、問11にもお答えください。 (単身の方は、問11へ進んでください。)

問10 あなたの世帯の中で、介護や看護は誰がおこなっていますか。次のそれぞれについて、あてはまるものに をつけてください。

	世帯主	配偶者	子	子の配偶者	父母 (配偶者の父母を含む)	その他
	あてはまる番号1つだけに をつけてください。					
世帯の中で中心となって介護や看護をしている方は誰ですか。	1	2	3	4	5	6
	で「いる」と答えた場合のみ、あてはまる番号すべてに をつけてください。					
中心ではないが、世帯の中でかなりかかわっている方はいますか。	1 ↓ いない	2 . いる				
世帯の中で少しだけかかわっている方はいますか。	1 ↓ いない	2 . いる				

問11 介護や看護について、最近1年間にあなたの世帯以外から支援や援助などを受けたり、利用しているものがありましたか。次のそれぞれについて、あてはまる番号すべてに をつけてください。

1	施設入所	5	ショートステイ(短期入所)	9	近所の人に来てもらったり、近所宅で世話をしてもらう
2	共同生活介護・援助(グループホーム)	6	配食サービス	10	別居の親戚(親や子など)に来てもらったり、親戚宅で世話をしてもらう
3	訪問介護・看護、居宅介護	7	外出支援サービス	11	その他(具体的に記入してください。) ( )
4	通所介護、生活介護	8	ボランティアの介護・看護支援		

**問12** あなたの世帯の皆さんの、最近1か月間における「余暇・自由な時間」について、おたずねします。次のそれぞれの方々について、お答えください。

該当する方がおられない場合や、単身赴任、入院等により現在住居を離れておられる方の場合、空欄にしてください。

世帯主との続柄	世帯主	配偶者	父 母 (配偶者の父母を含む) 3人以上いる場合、高年齢順に2人を選んでください。		小学生以上の子 4人以上いる場合、高年齢順に3人を選んでください。		
			父母1	父母2	子1	子2	子3

性別			男・女	男・女	男・女	男・女	男・女
年齢			( )歳				
十分取れた	1	1	1	1	1	1	1
まあまあ取れた	2	2	2	2	2	2	2
あまり取れなかった	3	3	3	3	3	3	3

**問12-1** 十分取れましたか。あてはまるもの1つだけにをつけてください。

「3」(あまり取れなかった)と答えた方々のみ、次の問12-2にもお答えください。

**問12-2** その理由は何ですか。あてはまるものすべてにをつけてください。

	世帯主	配偶者	父母1	父母2	子1	子2	子3
仕事が忙しかったから	1	1	1	1	1	1	1
勉強が忙しかったから	2	2	2	2	2	2	2
家事・育児が忙しかったから	3	3	3	3	3	3	3
介護・看護が忙しかったから	4	4	4	4	4	4	4
自身が病気療養していたから	5	5	5	5	5	5	5
その他	6	6	6	6	6	6	6

すべての方々について、次の問12-3にお答えください。

**問12-3** 最もよく過ごした過ごし方を、平日・休日ごとに、下の選択肢から3つまで選んで番号を記入してください。

		世帯主	配偶者	父母1	父母2	子1	子2	子3
平日	1つ目							
	2つ目							
	3つ目							
休日	1つ目							
	2つ目							
	3つ目							

「過ごし方」の選択肢 平日・休日共通

- |                             |                           |                         |
|-----------------------------|---------------------------|-------------------------|
| 1. ボランティア・社会参加活動            | 8. その他の趣味・娯楽(家庭菜園・釣りなど)   | 15. 飲酒(定期的な食事を除く。)      |
| 2. 学校のクラブ・部活動               | 9. パチンコ・マージャン・競馬・競輪など     | 16. 休養・くつろぎ             |
| 3. 運動・スポーツ(2.を除く。)          | 10. パソコン・インターネット利用        | 17. 何もすることがなく、時間をもてあました |
| 4. 学習・研究(2.を除く。)(語学・趣味教室など) | 11. おしゃべり                 | 18. その他                 |
| 5. 映画・美術・スポーツなどの鑑賞・観戦       | 12. 本・新聞・雑誌・テレビ・ラジオなどの見聞き |                         |
| 6. 旅行・行楽                    | 13. ドライブ                  |                         |
| 7. テレビゲーム・携帯ゲーム             | 14. ウィンドウショッピング           |                         |

問13 あなたの世帯では、最近1年間において、同居しているご家族と一緒に過ごす時間は十分取れましたか。あてはまるもの1つだけに をつけてください。

十分取れた	まあまあ取れた	あまり取れなかった	全然取れなかった	同居している家族はいない
1	2	3	4	5

「3」か「4」と答えた場合のみ、  
問13-1、問13-2にもお答えください。

「5」と答えた場合のみ、  
問14へ進んでください。

問13-1 その理由は何ですか。あてはまる番号すべてに をつけてください。

世帯主など家族の 仕事が忙しかった	受験、塾、部活動な どで忙しかった	各自の趣味やつき あいで忙しかった	各自の時間を 尊重していた	不仲だった	その他 (具体的に記入)
1	2	3	4	5	6( )

問13で「1」～「4」と答えた場合、問13-2にもお答えください。

問13-2 最近1年間において、次のそれぞれの事柄を、同居しているご家族と一緒にどの程度おこないましたか。それぞれあてはまる番号1つずつに をつけてください。

	週5日以上	週3～4日	週1～2日	ほとんどしなかった
会話 (日常の出来事を話したり、相談し合ったりする)	1	2	3	4
団らん (テレビを一緒に見るなど)	1	2	3	4
食事	1	2	3	4

問14 あなたの世帯では、最近1年間において、食料品や日用品など普段の買い物の際、主にどのような交通手段を利用しましたか。あてはまるもの1つだけに をつけ、 そのときのおおよその片道時間を記入してください。

主に利用した交通手段 1つだけに を記入	徒歩	自転車・バイク	自家用車	電車・バス	その他	片道時間 分単位で記入	約( )分
	1	2	3	4	5		

問15 あなたの世帯では、最近1年間に、主にどのようなところで買い物(利用)しましたか。次のそれぞれの品目ごとに、最もよく買い物(利用)した 地域と 店舗形態を、下の選択肢の中から1つずつ選んで番号を記入してください。(買い物(利用)しなかった品目の場合は、空欄にしてください。)

品 目	食料・日用品		衣料・身の回り品						文 化 品				贈答品	外食
	食料品	雑貨類 日用品・金物・	紳士・婦人服	服	服飾雑貨	靴・履物	医薬品	化粧品	家電製品	家具・インテリア	ビデオなど	本・雑誌・CD、 スポーツ・レジ ヤ用品		
最もよく買い物(利用)した地域														
最もよく買い物した店舗形態														

「最もよく買い物(利用)した地域」の選択肢				「最もよく買い物した店舗形態」の選択肢			
【県内市町村】	12. 宇陀市	24. 明日香村	36. 下北山村	1. 商店街の一般小売店	2. 商店街以外の一般小売店	3. 大型専門店・量販店・ディスカウント店	4. 百貨店
1. 奈良市	13. 山添村	25. 上牧町	37. 上北山村	5. 駅前等にある総合・食品スーパー	6. 国道沿い等にある総合・食品スーパー	7. ショッピングセンター(モール)	8. コンビニエンスストア
2. 大和高田市	14. 平群町	26. 王寺町	38. 川上村	9. 生協等の宅配サービス	10. 通信・カタログ販売	11. インターネット販売	12. その他
3. 大和郡山市	15. 三郷町	27. 広陵町	39. 東吉野村				
4. 天理市	16. 斑鳩町	28. 河合町	【県外】				
5. 橿原市	17. 安堵町	29. 吉野町	40. 大阪府				
6. 桜井市	18. 川西町	30. 大淀町	41. 京都府				
7. 五條市	19. 三宅町	31. 下市町	42. 和歌山県				
8. 御所市	20. 田原本町	32. 黒滝村	43. 三重県				
9. 生駒市	21. 曾爾村	33. 天川村	44. その他の県外				
10. 香芝市	22. 御杖村	34. 野迫川村	【その他(店頭販売以外)】				
11. 葛城市	23. 高取町	35. 十津川村	45. その他(通信・カタログ販売、インターネット販売等)				

**3 . あなたの世帯と別居されているご親戚とのつながりについて、おたずねします。**

問16 あなたの世帯（問1で記入された世帯員）と別居されているご親戚はおられますか。次の ~ のご親戚について、人数を記入し、どこにお住まいで、 どの程度のおつきあいをされているか、 あてはまるものすべてに をつけてください。

続柄	人数	どこにお住まいですか あてはまる番号すべてに をつけてください。	どの程度のおつきあいですか あてはまる番号すべてに をつけてください。					
			子(孫)などの 世話に行 ったり来 たりする	家事の手伝 いや身の回 りの世話に 行ったり来 たりする	心配事など あれば、相談 しあったり する	たまに電 話で話を する程度	あまり(ほ とんど)つ きあいを していな い	
別 居 の 親 戚	世帯主の親 ( )人 ..... おられる場合、右の問い にもお答えください。	同じ家屋又は同じ敷地の別棟	1	1	2	3	4	5
		近所(歩いて行ける所)	2	1	2	3	4	5
		同じ市町村内	3	1	2	3	4	5
		県内	4	1	2	3	4	5
		県外	5	1	2	3	4	5
	配偶者の親 ( )人 ..... おられる場合、右の問い にもお答えください。	同じ家屋又は同じ敷地の別棟	1	1	2	3	4	5
		近所(歩いて行ける所)	2	1	2	3	4	5
		同じ市町村内	3	1	2	3	4	5
		県内	4	1	2	3	4	5
		県外	5	1	2	3	4	5
	世帯主と配偶者の子 ( )人 ..... おられる場合、右の問い にもお答えください。	同じ家屋又は同じ敷地の別棟	1	1	2	3	4	5
		近所(歩いて行ける所)	2	1	2	3	4	5
		同じ市町村内	3	1	2	3	4	5
		県内	4	1	2	3	4	5
		県外	5	1	2	3	4	5
	世帯主の兄弟姉妹 ( )人 ..... おられる場合、右の問い にもお答えください。	同じ家屋又は同じ敷地の別棟	1	1	2	3	4	5
		近所(歩いて行ける所)	2	1	2	3	4	5
		同じ市町村内	3	1	2	3	4	5
		県内	4	1	2	3	4	5
		県外	5	1	2	3	4	5
配偶者の兄弟姉妹 ( )人 ..... おられる場合、右の問い にもお答えください。	同じ家屋又は同じ敷地の別棟	1	1	2	3	4	5	
	近所(歩いて行ける所)	2	1	2	3	4	5	
	同じ市町村内	3	1	2	3	4	5	
	県内	4	1	2	3	4	5	
	県外	5	1	2	3	4	5	

**4 . あなたの世帯の地域社会とのつながりについて、おたずねします。**

問17 あなたの世帯は、日頃ご近所の方々とどの程度のつきあいをされていますか。あてはまるものすべてに をつけてください。

互いに相談したり、日用品の貸し借りをしたり、生活面で協力しあっている人がいる	日常的に立ち話をする人がいる	あいさつ程度の最小限のつきあいをしている人がいる	つきあいをしている人はいない
1	2	3	4

問18 あなたの世帯では、現在どのような地域団体等に加入していますか。あてはまるものすべてに をつけてください。

自治会・町内会	高齢者団体(老人会等)	女性団体(婦人会等)	壮青年者団体(青年団等)	年少者団体(子供会等)	消防団・自警団等	P T A	N P O・ボランティア・市民活動団体
1	2	3	4	5	6	7	8

問19 あなたの世帯では、最近1年間に地域活動や地域の催し物に参加されましたか。次の各内容への参加頻度について、あてはまる番号1つずつに をつけてください。

(1) 自主防犯・防災	内 容	参加したことがない	参加した					
			年数日程度	月1日 (年10～19日) 程度	月2,3日 (年20～39日) 程度	週1日 (年40～99日) 程度	週2,3日 (年100～199日) 程度	週4日 (年200日) 以上
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">                     右の各内容への参加頻度について、あてはまる番号1つずつにをつけてください。                 </div>	1.防犯訓練・防犯教室など	1	2	3	4	5	6	7
	2.防災訓練・防災教室など(消火訓練、避難訓練など)	1	2	3	4	5	6	7
	3.救命・救急講習	1	2	3	4	5	6	7
	4.自主防犯・防災パトロール	1	2	3	4	5	6	7
	5.子どもの見守り活動	1	2	3	4	5	6	7
	6.年末夜警	1	2	3	4	5	6	7
	7.講演会、セミナーなど	1	2	3	4	5	6	7
(2) 教育	内 容	参加したことがない	参加した					
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">                     右の各内容への参加頻度について、あてはまる番号1つずつにをつけてください。                 </div>	1. P T A・子供会の活動	1	2	3	4	5	6	7
	2.子どものｽｰｯ・文化ｸﾗﾌ等の手伝い・付添いなど	1	2	3	4	5	6	7
	3.地域主催の催し物(体育祭、文化祭など)	1	2	3	4	5	6	7
	4.地域の学校で行われる催し物(運動会、ﾊﾞｰなど)	1	2	3	4	5	6	7
	5.講演会、セミナーなど	1	2	3	4	5	6	7
(3) 高齢者福祉・障害者福祉	内 容	参加したことがない	参加した					
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">                     右の各内容への参加頻度について、あてはまる番号1つずつにをつけてください。                 </div>	1.高齢者の見回り活動	1	2	3	4	5	6	7
	2.認知症サポーターの活動	1	2	3	4	5	6	7
	3.高齢者・障害者へのボランティア(身の回りの世話、慰問など)	1	2	3	4	5	6	7
	4.地域の福祉団体等の催し物(ﾊﾞｰ、作品展など)	1	2	3	4	5	6	7
	5.講演会、セミナーなど	1	2	3	4	5	6	7
(4) その他のボランティア・社会参加活動	内 容	参加したことがない	参加した					
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">                     右の各内容への参加頻度について、あてはまる番号1つずつにをつけてください。                 </div>	1.まちづくり・まちおこし関連	1	2	3	4	5	6	7
	2.自然・環境保護関連(ごみ拾い・ﾘｲｸﾞﾈｰｼﾞﾝｸﾞなど含む)	1	2	3	4	5	6	7
	3.地域の伝統文化・行事	1	2	3	4	5	6	7
	4.ｽｰｯ・文化芸術振興関連	1	2	3	4	5	6	7
	5.健康・医療関連	1	2	3	4	5	6	7
	6.観光振興・国際交流関連	1	2	3	4	5	6	7
	7.人権・平和関連	1	2	3	4	5	6	7

## 5. あなたの世帯の家計について、おたずねします。

問20 あなたの世帯全体の最近1年間の家計支出は、1か月あたりに平均するとおおよそいくらでしたか。あてはまる番号に1つだけをつけてください。

次の費用は、含めないでください。

税金、社会保険料、貯蓄、借金・ローン返済、掛け捨て以外の保険掛金、事業上の支払い（農家における肥料・農具、商店における商品仕入費など）

1か月当たりの平均家計支出額	10万円未満	10～15万円未満	15～20万円未満	20～25万円未満	25～30万円未満	30～35万円未満	35～40万円未満	40～45万円未満	45～50万円未満	50～55万円未満	55～60万円未満	60～65万円未満	65～70万円未満	70万円以上
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14

問21 問20の1か月当たりの平均家計支出額のうち、次の費用はおおよそいくらでしたか。あてはまる番号に1つだけをつけてください。

(1) 食料費（外食費を除く。）は、1か月あたりに平均するとおおよそいくらでしたか。

支出なし	2万円未満	2～4万円未満	4～6万円未満	6～8万円未満	8～10万円未満	10～12万円未満	12～14万円未満	14～16万円未満	16～18万円未満	18～20万円未満	20万円以上
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

外食にかかった費用は、次の(2)でお答えいただき、ここには含めないでください。

「20万円以上」と答えた場合、具体的な額を記入してください。

約( )万円

(2) 外食費は、1か月あたりに平均するとおおよそいくらでしたか。

支出なし	1万円未満	1～2万円未満	2～3万円未満	3～4万円未満	4～5万円未満	5～6万円未満	6～7万円未満	7～8万円未満	8～9万円未満	9～10万円未満	10万円以上
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

飲食店で食事、喫茶、飲酒する費用などを年間合計し、1か月あたりに平均してください。

「10万円以上」と答えた場合、具体的な額を記入してください。

約( )万円

(3) 子の教育や保育にかかった費用は、1か月あたりに平均するとおおよそいくらでしたか。

支出なし	2万円未満	2～4万円未満	4～6万円未満	6～8万円未満	8～10万円未満	10～12万円未満	12～14万円未満	14～16万円未満	16～18万円未満	18～20万円未満	20万円以上
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

授業料、保育料、受験料、入学金、学級費、PTA会費、教科書代や、塾などの月謝代、補習教材費などを年間合計し、1か月あたりに平均してください。

「20万円以上」と答えた場合、具体的な額を記入してください。

約( )万円

(4) 保健医療にかかった費用は、1か月あたりに平均するとおおよそいくらでしたか。

支出なし	1万円未満	1～2万円未満	2～3万円未満	3～4万円未満	4～5万円未満	5～6万円未満	6～7万円未満	7～8万円未満	8～9万円未満	9～10万円未満	10万円以上
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

診療費、入院費、眼鏡・コウケイ等の保健医療器具代、紙おむつ等の保健医療消耗品などを年間合計し、1か月あたりに平均してください。

「10万円以上」と答えた場合、具体的な額を記入してください。

約( )万円

(5) 宿泊や旅行にかかった費用は、1か月あたりに平均するとおおよそいくらでしたか。

支出なし	1万円未満	1～2万円未満	2～3万円未満	3～4万円未満	4～5万円未満	5～6万円未満	6～7万円未満	7～8万円未満	8～9万円未満	9～10万円未満	10万円以上
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

娯楽目的の宿泊料やパック旅行費を年間合計し、1か月あたりに平均してください。

「10万円以上」と答えた場合、具体的な額を記入してください。

約( )万円

(6) 交際費は、1か月あたりに平均するとおおよそいくらでしたか。

支出なし	1万円未満	1～2万円未満	2～3万円未満	3～4万円未満	4～5万円未満	5～6万円未満	6～7万円未満	7～8万円未満	8～9万円未満	9～10万円未満	10万円以上
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

慶弔費、中元・歳暮等の贈答品、祝儀、職場・地域の諸経費などを年間合計し、1か月あたりに平均してください。

「10万円以上」と答えた場合、具体的な額を記入してください。

約( )万円

問22 あなたの世帯全体の最近1年間の年間収入(税込)は、おおよそいくらでしたか。あてはまる番号1つだけにつけてください。

退職金や土地・家屋、株式などの財産売却収入、相続収入など一時的な収入は除いてください。  
事業収入の場合は、売上高から経営上の諸経費を差し引いた純益としてください。

100万円未満	100～200万円未満	200～300万円未満	300～400万円未満	400～500万円未満	500～600万円未満	600～700万円未満	700～800万円未満	800～900万円未満	900～1000万円未満	1000～1500万円未満	1500～2000万円未満	2000万円以上
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13

問23 問22の年間収入(税込)の内訳について、収入の種類ごとにあてはまる金額を、右の選択肢から1つずつ選んで番号を記入してください。

世帯主・配偶者以外の世帯員の場合は、合計金額で判断してください。

収入の種類	世帯主の金額	配偶者の金額	他の世帯員の合計金額
勤め先からの収入 (学生バイト・内職収入を含む。)			
事業収入 (農林漁業などの事業収入)			
財産収入 (家賃地代収入、株式配当金など)			
公的年金・恩給・ 企業年金・個人年金受取金			
その他の社会保障給付 (児童手当、生活保護給付など)			
その他 (親・子などからの仕送り金など)			

選択肢
1. 50万円未満
2. 50～100万円未満
3. 100～150万円未満
4. 150～200万円未満
5. 200～300万円未満
6. 300～400万円未満
7. 400～500万円未満
8. 500～600万円未満
9. 600～700万円未満
10. 700～800万円未満
11. 800～900万円未満
12. 900～1000万円未満
13. 1000～1500万円未満
14. 1500～2000万円未満
15. 2000万円以上

該当する収入がある場合、必ず1つずつ選んでください。  
該当する収入がない場合、必ず空欄にしてください。

問24 あなたの世帯全体の平成21年9月末現在の貯蓄は、おおよそいくらですか。あてはまる番号1つだけにつけてください。

預貯金、株式・株式投資信託(時価)、債券(額面)・公社債投資信託(時価)、社内預金などの合計金額としてください。

貯蓄はない	100万円未満	100～200万円未満	200～400万円未満	400～600万円未満	600～800万円未満	800～1000万円未満	1000～1500万円未満	1500～2000万円未満	2000～2500万円未満	2500～3000万円未満	3000～4000万円未満	4000万円以上
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13

問25 あなたの世帯全体の平成21年9月末現在の借入金は、おおよそいくらですか。あてはまる番号1つだけにつけてください。

住宅・土地・自動車などのローン、電化製品などの月賦・年賦の未払い額も含めてください。

借入金はない	100万円未満	100～200万円未満	200～400万円未満	400～600万円未満	600～800万円未満	800～1000万円未満	1000～1500万円未満	1500～2000万円未満	2000～2500万円未満	2500～3000万円未満	3000～4000万円未満	4000万円以上
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13

問26へ  
進んで  
ください。

問25-1 目的は何ですか。あてはまるものすべてにつけてください。

住宅土地購入用	教育用	事業用	入院・治療用	旅行・行楽用	自動車など耐久財購入用	生活費に充てる	その他
1	2	3	4	5	6	7	8

問26 あなたの世帯のこの1年間の家計の状況は、総合的に見てどうでしたか。あてはまる番号1つだけにつけてください。

大変ゆとりがあった	ややゆとりがあった	普通であった	やや苦しかった	大変苦しかった
1	2	3	4	5

ご協力ありがとうございました。記入もれがないか、もう一度お確かめいただき、回収に伺った調査員にお渡しください。